



たくましい体と心
生活の自立を目指して

○はやね ……低8時・中9時・高10時しゅうしんをめざそう！
○はやおき ……目覚まし時計を使って、じぶんでおきよう！
○あさごはん……まいにちたべよう！

「ありがとう」の言葉

副校長 重國 純一

新年度が始まり、一ヶ月が過ぎました。子供たちは、新しい学年・学級にも徐々に慣れ、休み時間には友達と楽しく遊ぶ姿が多く見られるようになりました。今年度入学した1年生114名も、大きなランドセルを背負って笑顔で毎日元気に登校しています。4月は気温差の大きい一ヶ月で、夏を思わせるような日もあれば、冬に逆戻りしたような寒い日もありました。そうした中でも花壇の植物は花を開き、私たちを癒してくれています。また、昨年度、私が初めて赴任してきたときに驚かされた緑野小の子供たちの元気な登下校時の挨拶の声にも癒されます。6日に入学した1年生も上級生に負けないくらい元気に挨拶をしています。

先日、地域の方からとてもうれしいお電話がありました。それは、緑野小学校の正門の前を車で通った時、登校中の児童が横断歩道を渡ろうとしたので、停車した時の話でした。何人かの子供たちが横断歩道を渡り切った時に一人の子が車を運転している地域の方に向かって深々とお辞儀をし、とても気持ちが良かったので、お電話したとのことでした。

4年生の道徳の教材「ありがとう」の言葉の中のおばあちゃんの話でありがとうの意味について説明する場面があります。「ありがとうはね、人からものをもらったり、なにかをしてもらったりしたときのお礼の意味だけじゃないんだよ。もとの言葉は『有り難し』で、『有ることがむずかしい』『この世にめったにないほどすばらしいもの』という意味があって、そういうことに巡り合えたことへの感謝をあらわす言葉なんだよ。だから『ありがとう』という言葉は、みんなをとってもいい気持ちにさせるかもしれないね。」という話です。

相手の行動などを素直に受け止め、心をこめて「ありがとう」と言えるように、また、相手から「ありがとう」と言われるような思いやりの行動が取れるようになっていきたいものです。今年度も緑野小学校は「伝え合い、認め合い、思いやりの心を育む」ための研究を進めていきます。「おはよう」や「さよなら」の挨拶だけでなく、心をこめて「ありがとう」などの相手を思いやる心をこめた挨拶がみんなのできるようになっていきたいと思っています。

【5月の主な予定】

1日(月) 放送朝会 心臓検診(1年)	18日(木) 歯科検診(125年えのき学級)
委員会活動	たてわり班活動
2日(火) 消防写生会(23年えのき学級)	19日(金) 遠足(12年)
遠足(56年)	20日(土) 土曜授業日(授業公開) 土曜時程
8日(月) 放送朝会 安全指導 クラブ活動	22日(月) 放送朝会 クラブ活動
9日(火) 5時間授業 避難訓練	23日(火) 地区班編成
10日(水) 4時間授業	24日(水) 耳鼻科検診(346年) 4時間授業

【お知らせ】 学校だよりは6月号からペーパーレス化のためにホームページにて掲載します。5月号もホームページに記載しますので、ミマモルメにて、「学校だよりの表示方法」を配信します。ご確認ください。